

人権週間啓発活動



第二小学校で啓発品を手渡す

人権擁護委員中畝 氏(左) びかけ、また、小・中学校、幼稚園、保育園を訪問し、啓発品を配付しました。 【12月8日】

人権週間の啓発活動として、人権擁護委員が広報車を使って人権の大切さを呼びかけ、また、

瑞宝双光章受章

福島 美恵子氏が瑞宝双光章を受章されました。

福島氏は、昭和53年4月に社会福祉法人埼玉療育友の会に入職されて以来、現在に至るまで、障害児の療育支援や、身体障害者の社会的な自立支援に尽力されています。 【12月23日】



町長から叙勲を伝達された福島美恵子氏(写真左)

畑であそぼう！ だいこん掘りを実施しました！

長瀬町愛育会では、子育て支援事業の一環として、親子でだいこん掘りを実施しました。

14組40人が参加し、賑やかな雰囲気の中で上手に大根を掘ることができました。

参加者からは「大きい大根が掘れて嬉しかった。」「子どもたちが楽しそうよかった。」などの感想がありました。 【12月4日】



ジュニアリーダー養成講習会閉講式

中央公民館で第9回ジュニアリーダー養成講習会(閉講式)が実施されました。

講習会では、山村学園短期大学副学長の山村穂高先生を講師



にお招きし「コミュニケーションと絆」についてご講演いただきました。講演会終了後は閉講式を行い、今年度は中級者5名、初級者3名のジュニアリーダーが修了証を受け取る事ができました。今後も講習会で学んだ貴重な経験をいかし、地域の活動に積極的に参加し、学校生活でも活躍できるよう期待しております。 【12月5日】

◆◆◆◆◆ 地域おこし協力隊活動レポート ◆◆◆◆◆

地域おこし協力隊とは、大都市圏に住んでいた方が、地方に移住し、地域の活性化を図るとともにその地での自立定住を目指す取り組みです。協力隊員の紹介、活動内容等をご紹介します。

vol.12 (担当) 暮林 まどかさん

こんにちは、暮林まどかです。

協力隊として最後の一年となりました。任期最後まで、長瀬町を好きな気持ちいっぱい駆けまわりたいと思います。

花梨を町の新しい魅力の一つにしたい

町中に落ちていた花梨の実に心を惹かれて2年をかけ、商品を完成することができました。

花梨のエキスを濃縮した甘酸っぱい花梨ペーストがベースになっている「花梨ホイップバター」と「花梨スパイスカレー」がお楽しみいただけます。ぜひぜひ食べてみてください。



交流型農地の実現に取り組みます

私はみなさんが作る野菜が大好きです。たくさんの人に食べてもらいたくて、Torocolo(トロコロ)と名付けた畑の直送便を始めました。

3年目を迎えた現在、町の畑を活用するべくアイデアを膨らめています。

移住前は東京で13年間、夫婦で飲食店を営んでいた経験を活かして、訪れたお客さまや地元の方にも楽しんでもらえる花梨と野菜のカフェや、農泊体験、商品開発などを含めた事業に取り組みうと決めました。今はまだ描いた夢ですが、実現させて長瀬町に定住したいと思っています。ご相談やご協力をお願いすることもあると思いますが、そのときはどうぞ、よろしくお願いいたします！

